

国営滝野すずらん丘陵公園運営維持管理業務の評価（案）の概要

1. 業務内容及び契約期間

国土交通省の所管する国営滝野すずらん丘陵公園の運営維持管理業務

契約期間：平成 22 年 4 月から平成 25 年 3 月までの 3 年間

2. 実施状況に関する評価

・ 包括的な質について

確保されるべき包括的な質として設定された各項目については、22 年度はいずれも目標を達成できていることから評価できる。23 年度については、公園全体の年間利用者数については平成 23 年 5 月において、天候不順等により入園者数が平成 22 年度と比較して大幅減となったことから平成 22 年度の 4 月～11 月の実績と比較すると下回っている状況にはあるが、それ以外の項目については 4 月～11 月の実績が顕著に推移していること、12 月以降の利用者やプログラムの実施が予定されていることなどから、目標を達成できるものと期待できる。

また、自主事業の実施回数については、平成 22 年度に 118 回、平成 23 年度（4～11 月）に 114 回実施し目標値である 1 回以上を大幅に上回っていて積極的な事業展開を行っていることから評価できる。

・ 個別業務の質について

民間事業者は、実施要項及び仕様書で求める水準に基づき、本業務全体の企画立案及びマネジメント業務、運営維持管理業務（建物管理、工作物管理、清掃、運営管理、利雪）、植物管理業務及び収益施設運営業務（飲食施設、物販施設及び駐車場等の運営）の各業務について適切に業務を実施しており、確保すべき質は達成したものと評価できる。

・ 民間事業者からの提案による改善実施事項

花修景の規模拡大や、新たな花修景等による公園の魅力向上などが実施され、事業者の創意工夫も発揮されており、公共サービスの質の向上の実現が達成されたものと評価できる。

3. 実施経費に関する評価

契約額（平成 22 年度～24 年度分）は 1,770,300 千円（税込）であり、平成 22 年度の実施経費（民間事業者への支払額）は、591,190 千円（税込）となっている。

なお、本公園は、平成 22 年度に「滝野の森西エリア」（歩くスキーコース、森の情報館等の施設を有する 85.7ha のエリア）が開園しており供用施設の規模が拡大しているにもかかわらず、平成 22 年度の実施経費（591,190 千円）は、従来の実施経費（21 年度）の約 96.3%に相当し、約 22,409 千円下回っており、経費の削減が図られているものと考えられる。

4. 今後の事業について

本事業については、平成 25 年から 3 年以上の複数年契約により民間競争入札を実施することとされている。民間競争入札によって多様な民間事業者の参入を促進し、対象公共サービスの質の維持向上及び経費の削減を図ることが期待されるが、その際、次期事業の実施にあたっては、今回の実施結果及び他公園における維持管理業務の実施状況を踏まえ、包括的な質に係る各目標値について検討することや新規事業者からの企画提案が可能となるよう実施状況の情報開示を十分行うことなどが必要と考えられる。